

久留島武彦記念館



水巻町国際交流協会20周年記念事業

2023年11月の講演「ソンヨンー直線」で大好評だった

「ソンヨンさんを訪ねて」バスハイク

行先

久留島武彦記念館(大分県玖珠町)
日田天領水の宿など

日時

9月10日(火) 8時45分集合 9時出発 17時帰着予定

集合

水巻町中央公民館 (遠賀郡水巻町頃末北1-1-2)

参加費

会員2000円 一般3500円

昼食代・入館料・保険料込み

当日、会員になれば会員料金で参加出来ます。(会費1000円)

申込

右のQRからお申込みください。
応募者多数の場合は抽選になります。



お待ちしております
います



久留島武彦記念館々長
キム・ソンヨンさん

締切

8月29日(木)15時

問合せ

水巻町国際交流協会 093-201-4321(390)

久留島武彦氏とは・・・

「日本のアンデルセン」と呼ばれた久留島武彦は、明治・大正・昭和の三代にわたって、人が人として共に生きていく上で、必要な教える楽しいお話にのせて子どもたちに語り聞かせた教育者です。

また、日本にボーイスカウトを紹介し、日本ボーイスカウトの基盤作りに尽力、以下のような日本初となる数々の業績を残し、日本の近代児童文化の基盤を築き上げたパイオニアといえます。

「久留島武彦記念館HPより」

館長のキム・ソンヨンさん

韓国・釜山で生まれる。九州大学大学院比較社会文化学府で日本社会文化を専攻し、久留島武彦や巖谷小波などを研究。2008年に博士課程を修了し、文学博士号を取得。同年に第48回久留島武彦文化賞、2010年に第34回日本児童文学学会奨励賞を外国人として初めて受賞。2016年には第39回巖谷小波文芸賞・特別賞を受賞。三つの受賞はいずれも史上最年少だった。久留島の故郷である大分県玖珠町で、町立久留島武彦研究所所長を2012年度から16年度まで務め、17年度に開設された初の町立ミュージアム、久留島武彦記念館の初代館長に就任し、現在に至る。

『西日本新聞』で全99回連載され大きな反響を呼んだ「ソンヨンー直線」が書籍化

